

令和7年度交通運輸技術開発推進制度「マッチング推進型」研究テーマ概要②

研究開発課題名	自動車認証技術の高度化に向けた認証試験機器の技術開発
社会課題／政策課題	■ 自動車の認証試験（＝国が審査のために実施する試験、またはメーカーが審査に必要なデータを得るために社内で実施する試験）については、自動車技術の進展等により年々複雑になるとともに、新車の開発から市場投入までの時間が長くなる要因の一つとなっている。また、認証試験を適切に行うためには専門的知見やノウハウを持つ人材が必要であるが、このような人材不足が深刻化している。 ■ 一方で、自動車の認証試験は、一部省人化や効率化が進んでいるものの、いまだ担当者が機器を手動で操作し、試験結果を手書きで記録しているなど、まだ十分に高度化がされていないケースも多い。 ■ デジタル技術等の活用により自動車認証技術を高度化し、認証試験の効率化を図ることは、人材不足への対応に加え、新車の開発から市場投入までの時間を合理的に短縮することにより国際競争力を確保することに資するものである。 ■ さらに、自動車メーカーの認証不正事案を踏まえた対応として、試験記録の不正な書き換えや消去、隠蔽の防止を図っていくことも重要。
研究テーマの詳細	■ 自動車認証技術の高度化に資する調査を実施。 ■ 自動車の認証試験の作業工数の低減・ヒューマンエラーの防止・データの信頼性確保を実現するため、デジタル・AI等の技術活用により試験セットアップ、計測、記録、結果分析、データ保存、データ管理等を自動化・効率化する機器・システム等の開発を実施。
研究テーマの詳細（図）	自動車認証技術の高度化に向けた技術開発(自動車) 国土交通省 社会課題/政策課題 ・ 自動車の認証試験（＝国が審査のために実施する試験、またはメーカーが審査に必要なデータを得るために社内で実施する試験）については、自動車技術の進展等により年々複雑になるとともに、新車の開発から市場投入までの時間が長くなる要因の一つとなっている。 ・ また、認証試験を適切に行うためには専門的知見やノウハウを持つ人材が必要であるが、このような人材不足が深刻化している。 ・ 一方で、認証試験においては、いまだ担当者が機器を手動で操作し、試験結果を手書きで記録しているなど、まだ十分に高度化がされていないケースも多い。 ・ デジタル技術等の活用により自動車認証技術を高度化し、官民双方の認証試験の効率化を図ることが重要。 研究開発内容 試験準備・計測、データ管理等の高度化に必要な調査・技術開発を実施。 ＜研究開発内容＞ ● 国内外における高度な自動車認証に関する取組例 ● 製造業異業種における取組例 ● 技術開発（※）及び有用性の実証 ● 技術を普及させるための施策 ※開発する技術の例 デジタル・AI等の技術活用により試験セットアップ、計測、記録、結果分析、データ保存、データ管理等を自動化・効率化する機器・システム 等 現在 目標 × 試験準備等に係る作業工数が多い × データの記録・転記ミス、改ざんの恐れ ○ 試験準備等に係る作業削減 ○ 不正行為等の介在の機会を減少 認証制度の安定的な運用や、新車の開発から市場投入までの時間の短縮による我が国自動車産業の国際競争力の確保を図る

連絡先	(制度全般に関すること) 総合政策局技術政策課 TEL : 03-5253-8111 (内線 25626) / Email : hqt-giseika-koubo1@gxb.mlit.go.jp (研究テーマに関すること) 物流・自動車局審査・リコール課 TEL : 03-5253-8594 / Email : hqt-jidosha-shinsa-recall@gxb.mlit.go.jp
------------	---